

ダムの操作や施設点検の省人化実証実験を行います

～漁川ダム監査廊内にMRデバイスを活用する専用Wi-Fiを整備し
スマートで効率的なダム管理に挑戦！～

北海道開発局は、AI/Eye Riverの取組の一環としてダムの操作や管理施設点検の省人化を目的とし、携帯電話回線が圏外となる監査廊内にWi-Fi環境を構築した上で、MRデバイスを用いた実証実験を下記のとおり実施します。

※MR(MixedReality)デバイスとは、現実世界に仮想世界を融合させた複合現実を実現するヘッドマウントディスプレイ等のデバイスをいう。

本実証実験は、今後の生産年齢人口の減少に対応するため、ダム管理施設の点検の省人化を目的としており、令和4年度以降は、監査廊内におけるドローンの自動飛行の実証実験等も実施しております。今回は各種デバイスのバックボーンとなる通信環境(Wi-Fi)の構築とMRデバイスの活用について検証を行います。

記

日時： 令和6年12月17日(火) 15:00～16:00

場所： 漁川ダム管理支所及び監査廊内(恵庭市漁平) 【別紙1】

実施項目： 取組概要の説明 【別紙2】

実験①： MR デバイスを用いたダム操作の遠隔支援

実験②： MR デバイスを用いたダム機器点検と記録入力の省力化

取材： 取材を希望される報道関係者の方は、12月13日(金)15:00までに、
【別紙3】取材申込書に必要事項を記入の上、電子メールにてお申し込み願います。

※ 本件は「北海道地方メディア連携協議会(現地見学会)」と併せて実施するものです。

※ 過去の実験内容については、以下の北海道開発局ホームページに掲載しています。

<令和4年11月16日(水)局長記者会見資料>

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/statement/slo5pa000000t3mq-att/slo5pa000000t3r5.pdf>

【令和4年11月16日】

【令和6年4月17日】



<令和6年4月17日(水)局長記者会見資料>

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/statement/slo5pa000001f8nm-att/slo5pa000001f8s4.pdf>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

建設部 河川管理課 河川情報管理官 名久井 孝史(内線5322)

事業振興部 デジタル基盤整備課 電気通信高度化対策官 今 将信(内線5332)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



- MRデバイスを着用した若手技術者へベテランのダム管理支所職員や外部技術者が遠隔で操作や点検を支援!
- MRデバイスの仮想キーボード機能で、現地にて点検帳票を直接入力してその場で報告書を作成!
(監査廊内にはMRデバイス着用者の視界を共有できるモニタを設置)



成果(1) 経験が浅い職員・技術者でも遠隔サポートで安全にダム点検・操作

MRデバイスであるHoloLens2(Microsoft)を活用した遠隔支援の検証

- ・ダム管理支所職員や遠隔地の外部技術者による支援を検証、通話にはMicrosoft Teamsを使用
- ・遠隔地から点検対象などを映像越しに直接指示することが可能

- ・現場からのリアルタイム映像を視聴
- ・会話(音声)による指示
- ・通話アプリはMicrosoft Teamsを使用

北海道開発局



指示者(ゲスト)

〇〇を見て下さい。

漁川ダム(現場)
若手技術者

電気通信設備点検

※Wi-Fi経由

LTE回線

外部熟練技術者



指示者(ホスト)

〇〇部分を見て下さい。



熟練技術者からの遠隔サポート(イメージ)



経験が浅い技術者による作業実施(イメージ)



装着者の視界をモニタに投影

3地点での遠隔支援検証

- ・遠隔地から熟練技術者が指示を出すことにより、若手など経験が浅い技術者でも現地対応が可能
- ・同じ視界を共有することで、技術指導が図られる

北海道開発局 建設部 河川管理課 宛て

事業振興部 デジタル基盤整備課 宛て

(Mail : hkd-ky-aieyriver●gxb.mlit.go.jp) ●は@に置き換えて送信願います。

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により上記連絡先までメールでお申し込みください。
申込締切りは、12月13日(金) 15:00までとします。

■ 会社名及び部署名

■ 取材者役職・氏名（全員の役職・氏名を記入願います）

①（代表者）

②

③

■ メールアドレス

■ 代表者連絡先

※ご提供いただいた個人情報は、当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用しません。